

日本語能力测试 听解对策

1~2級



• 曾 誠 •

华中科技大学出版社

HUAZHONG UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

E-mail: hustpp@wuhan.cngb.com

日本語能力测试
1級
2級
3級
4級
5級

H36

99

听解对策

1~2级

日本語能力测试



• 曾 诚 •

华中科技大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语能力测试听解对策(1~2级)/曾诚
武汉:华中科技大学出版社, 2001年9月
ISBN 7-5609-2550-2

I. 日…

II. 曾…

III. 日语-听力-自学参考资料

IV. H36

日语能力测试听解对策(1~2级)

曾 诚

责任编辑:沈旭日

封面设计:刘 卉
责任编辑:熊庆玉

出版发行:华中科技大学出版社

武昌喻家山 邮编:430074 电话:(027)87545012

经 销:新华书店湖北发行所

录 排:华中科技大学惠友科技文印中心

印 刷:武汉市新华印刷有限责任公司

开本:850×1168 1/32 印张:8.125

字数:233 000

版次:2001年9月第1版 印次:2001年9月第1次印刷

印数:1—4 000

ISBN 7-5609-2550-2/H·401

定价:13.80元

(本书若有印装质量问题,请向出版社发行部调换)

内 容 简 介

本书旨在帮助读者熟悉日语能力测试的听力考试形式，掌握听解技巧，提高实战能力。

本书分为四章，前三章详细介绍了日语能力测试的听解部分中出现的相关音的问题，归纳了日语会话中的各种语音变化现象；列举了听解部分中经常出现的核心词汇与习惯表达；分析、归纳了听解部分的试题形式，并提出了相应的对策。第4章收录了1999年、2000年日语能力测试（1、2级）的听解试题，并且作了相应的解答和说明。

本书可作为日语能力测试的考前听力强化训练用书，也可作为参加大学日语4级考试（DNS-4）、全国外语水平考试（WSK）和研究生入学日语考试等的“考前热身”用书。

* 本书配有磁带5盒。

前 言

常听到参加过日语能力测试的考生说，日语能力测试难就难在听解。的确，听着转瞬即逝的声音，面对似曾相识的出题形式，考生往往疲于应付。常常一个语音变化、一个生词就令考生不知所措。为此，编者结合自己的学习和应考体会以及近年来的教学经验，参考了国内外的有关资料编写了本书，旨在帮助读者在短时间内抓住要点、掌握技巧，为应试取得好成绩做准备。

本书分为四章。第一章相关音，归纳了日语口语中的各种语音变化现象，包括缩约形、省略、声调和语调，等等。第二章相关词汇，列举了常见话题中频繁出现的核心词汇及其相关的习惯表达。第三章相关对策，总结了听解部分的解题技巧，并且将历年考试真题中的话题按出现频率作了归类，这将有助于应试者掌握这类听力小语段的特点与规律。第四章全真试题及其解析，收录了1999年、2000年的1级、2级的全真听解试题，并将录音内容转化为文字材料，读者可从中体会最新的出题倾向，在考前作一个“热身”训练。

本书配有磁带5盒，第1、2盒为第三章的第三节和第四节的练习。第3~5盒为1999年、2000年日语能力测试的听解试题（1、2级），供读者练习听力之用。

本书在编写过程中得到了华中科技大学外语系陈俊森、王秋华两位老师的指导和帮助，天津师范大学的足立吉弘先生审校了书中部分日语文字，华中科技大学出版社也为本书的出版给予了大力支持，在此一并表示衷心的感谢。

“听”其实并不难，如果您掌握了它的诀窍，便能听出“弦外之音”——掩不住的东瀛风情、日本民性……

曾 诚

2001.4.21 于华中科技大学

· 1 ·

目 录

第一章 相关音.....	(3)
第一节 基本功.....	(3)
一、清音和浊音.....	(3)
二、长音和短音.....	(4)
三、促音和平音.....	(4)
四、拗音和直音.....	(5)
五、新增外来语音节.....	(6)
六、元音清化.....	(7)
七、送气音和不送气音.....	(8)
第二节 缩 约.....	(9)
一、与“は(わ)”连读的缩约形.....	(9)
二、与“～て”连读的缩约形.....	(10)
三、ラ行音(ら、り、る、れ)的拨音化.....	(13)
四、与“えば”连读的缩约形.....	(14)
五、与表示引用“と”连读的缩约形.....	(14)
六、与“の”连读的缩约形.....	(15)
七、「ない」在口语中常常音变为「ん」.....	(16)
第三节 省 略.....	(16)
一、省略的表达.....	(16)
二、对省略的理解.....	(18)
第四节 助词脱落.....	(24)
第五节 声调和语调.....	(27)
一、声调(アクセント).....	(27)
二、语调(イントネーション).....	(29)

第六节 倒置和间隔.....	(31)
一、倒置.....	(32)
二、间隔(停顿).....	(34)
第七节 正规表达和通俗表达.....	(37)
一、正规表达和通俗表达概述.....	(36)
二、通俗表达的音变形式.....	(38)
第八节 常见句尾形式.....	(41)
一、终助词.....	(41)
三、助动词.....	(43)
三、て形.....	(45)
四、ではない(か)じゃない(か).....	(45)
五、体言结句.....	(50)
第二章 相关词汇	(55)
第一节 身体发肤.....	(55)
一、容颜.....	(55)
二、发型.....	(56)
三、体形.....	(56)
第二节 性格气质.....	(57)
第三节 天气、气象.....	(58)
一、阴晴冷暖.....	(58)
二、风雨雷电.....	(59)
三、天气预报.....	(60)
第四节 衣(服饰).....	(61)
第五节 食(餐饮).....	(63)
第六节 住(家居).....	(64)
第七节 行(交通).....	(66)
第八节 点线面体.....	(67)
一、位置关系.....	(67)

二、形状.....	(69)
第九节 变化状况.....	(69)
一、变化.....	(69)
二、比例.....	(70)
三、程度.....	(70)
四、相关表达.....	(71)
第十节 拟声拟态.....	(71)
第十一节 应答感叹.....	(73)
一、应答.....	(73)
二、感叹.....	(74)
三、招呼.....	(74)
第三章 相关对策.....	(77)
第一节 试题的形式.....	(77)
第二节 会话(发言)内容的形式.....	(78)
一、肯定.....	(78)
二、否定.....	(80)
三、疑问.....	(81)
四、陈述.....	(83)
五、主张(やっぱり).....	(84)
六、排除(いちばん).....	(86)
第三节 会话(发言)展开的形式.....	(88)
第四节 常见老话题.....	(105)
一、姿勢.....	(107)
二、図表・グラフ.....	(115)
三、順番.....	(123)
四、髪型・顔立ち.....	(133)
五、組立・デザイン.....	(137)
六、道路・コース.....	(146)

七、形状・様子	(152)
第四章 全真试题及其解析	(163)
1999 年日本语能力测试听力试卷(2 级)	(163)
1999 年日本语能力测试听力试卷(1 级)	(183)
2000 年日本语能力测试听力试卷(2 级)	(205)
2000 年日本语能力测试听力试卷(1 级)	(226)
标准答案	(247)
主要参考书目	(249)



熟悉日语会话中的各种语音变化后，再快的语速、再急的语流，也难不倒您，因为“万变不离其宗”。

第一章

相关音

日语能力测试的听解部分所选的试题直接来自日本人的日常生活,使用的语体也是一般的口语体,包含有缩约、助词脱落、省略等各种语音现象,有时也出现了一些通俗表达和流行词汇。这对于平时大都是使用和接触敬体(です、ます調)的读者来说,一时还无法适应,这种“现实日语”与“教室日语”的差异往往使读者茫然。因此,本章将就日语口语中的语音变化等现象进行讲解。

第一节 基本功

每一个日语初学者都不可避免地会接受清浊音、长短音的对比等语音方面的基本功训练,而对于日语能力测试(1·2级)的应试者而言,这更是无需赘言的基本常识。因此,在进入正题之前,最好对这些基本的语音知识做一个整理、复习。

一、清音和浊音

五十音图中あ行到わ行的全部音均属清音,が行、ざ行,だ行和ば行四行音属于浊音。另外,ぱ行音虽称之为半浊音,但实际上属于清音。日语中的清音与浊音能起到区别词义的作用。例如:

ここ(此处)——ごご(下午)

かき(柿子)——かぎ(钥匙)

バス(公共汽车)——パス(通过)

まと(靶子)——まど(窗户)

くんし(君子)—— ぐんし(军事)
きかい(机会)—— ぎかい(议会)
かそく(加速)—— かぞく(家属)
げんき(健康)—— けんぎ(嫌疑)
きんか(金币)—— ぎんか(银币)
しんるい(亲属)—— じんるい(人类)
はいふ(散发)—— パイプ(导管)
ふへん(普遍)—— ふべん(不便)

二、长音和短音

发音时将一个假名的元音拉长一拍便是长音。五十音图中的音都是短音，拗音也是短音，但延长一拍就是长音。拨音和促音只有短音，没有相应的长音。日语的长音和短音能起到区别词义的作用。例如：

つち(土地)—— つうち(通知)
おかし(糕点)—— おかしい(可笑)
ゆき(雪)—— ゆうき(勇气)
きぼ(规模)—— きぼう(希望)
いえ(房屋)—— いいえ(不)
とけい(钟表)—— とうけい(统计)
そこ(房间)—— そうこ(仓库)
おばさん(阿姨)—— おばあさん(奶奶)
みんしゅ(民主)—— みんしゅう(民众)
りょこう(旅行)—— りょうこう(良好)

三、促音和平音

发音时用发音器官的某一部分堵住呼吸气流，形成一个短促的顿挫，然后放开堵塞，使气流呼出，所形成的音便是促音。促音并非简单的一个停顿。日语

的促音和平音(非促音)能起到区别词义的作用。例如:

みつつ(三)—— みつ(蜜)
やっつ(八)—— やつ(家伙)
きって(邮票)—— きて(来者)
まくら(枕头)—— まっくら(漆黑)
マッチ(火柴)—— まち(城镇)
もっと(更加)—— もと(基础)
すっぱい(酸的)—— スパイ(间谍)
せっかい(石灰)—— せかい(世界)
さっか(作家)—— さか(坡)
はっけん(发现)—— はけん(派遣)

四、拗音和直音

拗音是由“い段”假名和“や、ゆ、よ”拼合而成的。拗音的长度为一音拍，发音时要读成一个音节，而不能读成两个音节。拗音还可以构成拗长音、拗鼻音和拗促音。拗音和直音(非拗音)能起到区别词义的作用。例如:

りょう(宿舍)—— りょう(利用)
じゅう(步枪)—— じゅう(自由)
きやく(客人)—— きやく(规章)
りゅう(龙)—— りゅう(理由)
ひょう(冰雹)—— ひょう(费用)
りよく(力量)—— りよく(利欲)
びょういん(医院)—— びょういん(美容院)
另外，ゆ拗音和よ拗音也是经常被混淆的音。
しゅるい(种类)—— しょるい(文件)
こうりゅう(交流)—— こうりょう(纲领)
ちゅうきより(中距离)—— ちょうきより(长距离)

五、新增外来语音节

现代日语的词汇中外来语大量增加，为了使发音更接近原来的发音，新增了一些外来语音节。外来语音节往往不是用平假名，而是用专门标记外来语音的片假名群来表示，如表 1.1 所示。

表 1.1

ホ _フ				
ク _フ	ク _イ	ク _ウ	ク _エ	ク _オ
グ _フ	グ _イ	グ _ウ	グ _エ	グ _オ
			シ _エ	
			ジ _エ	
	テ _イ	テ _ユ /ト _ウ		
	デ _イ	デ _ユ /ド _ウ		
			チ _エ	
ツ _フ	ツ _イ		ツ _エ	ツ _オ
フ _フ	フ _イ		フ _エ	フ _オ
	ウ _イ		ウ _エ	ウ _オ
ヴ _フ	ヴ _イ	ヴ	ヴ _エ	ヴ _オ

熟悉这些新增的外来语音节，对于把握为数众多的外来语单词是不无裨益的。例如：

ハイウェー(高速公路)

ウォーター(水)

ウォーミングアップ(热身)

ヴォイス(发言权)

クォーツ(水晶)

シェパード(狼狗)

サジェスト(提议)

ジェット機(喷气式飞机)

チェック(检查)

ザーツァイ(榨菜)

パーティー(晚会)

キャンディー(糖果)

プロデューサー(导演、制片人)

ソファー(沙发)

ファーストフード(快餐)

フィルム(胶卷)

エフェクト(效果)

フェース(容貌)

フォーズザ(福特)

フォックス(狐狸)

六、元音清化

发音时，某些词里的元音〔i〕、〔ω〕发得很轻，甚至只保留它的发音口型，几乎不发出音来，这种现象叫做元音清化。

元音清化（以下用___表示）是日语标准话——东京话的特征之一，但元音是否清化并不影响词义，例如：

ひと(人)

きく(听)

くさ(草)

した(下)

すき(爱好)

はか(墓)

ちち(父亲)

こしかけ(凳子)

つくえ(桌子)

ちから(力量)

ふとん(棉被)

がくせい(学生)

1. 发生元音清化的情况

① 当元音〔i〕、〔ω〕位于か行、さ行、た行、は行之间或前面时，发生元音清化：

きって(邮票)

あした(明天)

すこし(稍微)

ふかい(深的)

つく(到达)

しゅっせき(出席)

② 当元音〔i〕、〔ω〕接在无声辅音后，并位于词尾或句末时，发生元音清化：

あさひ(朝日)

たつ(站立)

いち(位置)

かく(书写)

あります(有)

そうです(是的)

从以上词例可以看出，元音清化与声调(アクセント)有关系。一般在非重音的〔i〕、〔ω〕位置上容易发生元音清化。

2. 不会发生元音清化的情况

当一个词的高音正好落在具备清化条件的〔i〕、〔ω〕上时，不发生元音清化(以下用__表示):

しそん(子孙)

ちしき(知识)

ひっしや(笔者)

かくす(掩盖)

连续出现两个以上具备元音清化条件的音节时，为避免发音不清，必定有若干音节不发生元音清化:

テキスト(教材)

ききかた(听法)

ききつける(听到)

ききすてる(置若罔闻)

七、送气音和不送气音

日语のか行、た行、ぱ行假名的发音有送气音和不送气音之别。发送气音时，喉头较松弛，从口腔送出一股强烈的气流。发不送气音时，喉头紧张用力，送出的气流较微弱。“か、た、ぱ”的送气与否并不影响词意，读者往往容易将送气与否的对立与清浊对立混为一谈。

以下几种情况下发送气音:

① か、た、ぱ行位于词头时发送气音(以下用__表示)，位于其他部位时发不送气音(以下用__表示):

あかい あなた にっぽん

かてい たかい ポスト

② 接合不太紧密的复合词中，后一个词的头部分有时可以发送气音:

かいようかいはつ〔海洋開発〕

たかくとし〔多核都市〕

③ 在叠语形式的拟声拟态词、副词中，在重复部分的开端发送气音:

たらたら びかびか ぽつぽつ とてもとても